

12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km~21.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 4 年 12 月 5 日	実施区間	15.0km ~21.0km (右岸)

春に向けて、堤防の点検 草刈りの予告で市民に周知

早いもので、季節は師走。モニター6回目の12月は、主に右岸15Km地点から、21Km地点までを視察しました。同区間は、写真のように堤防の草刈り活動が告知されておりました。そのため、視察日も堤防にはその作業に携わる人が、多く見受けられました(①)。草の成長進度が遅れ、枯れかかるこの時期が、草刈りには最も適しているのでしょう。

集中して草刈り作業 左岸河原では重機の活動も

堤防には、刈り取られた野草が集められていました。枯草の小山が2~3Kmくらいの間に数か所ありました(②)。

同地点の向かい側の左岸を見ると、河川敷を黄色の重機械車が整備しているのが見えました(③)。

遠方からなので、作業内容は分かりませんでした。いずれにしてもこの水量の少ない時期に様々な作業が行われているのが、実感できました。

整備されていた河川敷公園 若者がテニス練習に活用

新幹線の橋梁あたりの公園も整備されたのか、きれいに見えました(④)。すぐ近くのテニスコートでは、若者が練習していました(⑤)。様々な変化を感じた1か月間です。



① 「堤防の点検活動」、市民に周知



② 至る所に、刈り取られた枯草の山



③ 対岸(左岸側)では重機を使い河原整備も



④ 整備された小動物の像がある公園



⑤ ハードのテニスコートも活用